

こんちわ新聞

発行日 2024/09/24 第 3368 号
発行元 慶應義塾労働組合四谷支部
Mail k-yotsuya@keio-union.or.jp
医学部内第二校舎 1F 内線：62020

第 36 期(後期)教職員評議員選挙

四谷支部は **金井 望さん** を推薦します

投票は 10 月 16 日(水)8:00~18:00

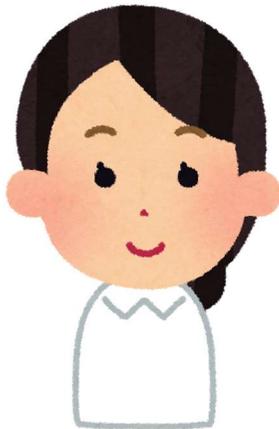
Web から、
当日左記時間
のみ投票可

3 期目を
目指します！

義塾の運営方針や予算を決める最高意思決定機関である評議員会に職員の代表としてみんなの力で送りましょう！

資格確認は「Keio.jp」ログインし、選挙管理システムより閲覧できますので確認してください。

(有資格者は 2021 年 10 月 17 日以前に就任した専任職員のみ)



4 年前、私が評議員に初めて選出されてから 3 度目の選挙が行われます。評議員会は慶應義塾の最高意思決定機関で、卒業生評議員、推薦評議員、塾員評議員、教職員評議員から構成されます。

私たちにとっては義塾=職場としての認識が強く、学校法人の一員としてはやや切り離されたイメージはありませんか。しかし義塾において大学病院が担う役割はとてとても大きなもので、医療の分野でも今後も活躍していくためには、学校法人慶應義塾の一員であるという意識を持つことはとても重要であると考えます。義塾の重要事項を決める場に教職員の席が設けられていることの意味合いはとて大きく、その役目を担う人物は、できる限り多くの教職員の想いにより選ばれるべきであると思ひます。

まずはこのような選挙があるということを知っていただき、選挙権をお持ちの方はご自身の一票を信頼や期待のおける方に投じてください。そして、次期もお任せいただけるようであれば応援していただけると大変嬉しく思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

< 四谷支部定期大会のお知らせ >

9 月 30 日 (月) 17:30~19:00 孝養舎 405 号室(ZOOM 併用)

一年の総活と来期の方針を決める大切な大会です。

組合員の皆さん、集まりましょう！ 美味しいお弁当出ます！

10月からベースアップ評価料を利用した賃上げ！ 実現

2024年度の診療報酬改定で新設され医療従事者の処遇改善を目的としたベースアップ評価料が設定されました。労働組合は慶應病院も、この制度を申請し、病院職員の賃上げをするように今春闘では強く求めてきました。

他の病院がこの制度を利用し賃上げ（ほとんどが手当）しています。当局は「検討中」と回答を繰り返しましたが、今回「ベースアップ評価料手当として10月分の給与から支給」と発表がありました。

支給対象者は病院に従事する医療従事者、対象職種は看護職員(看護補助含む)、メディカルスタッフおよび医師事務作業補助者等と当局より説明がありました。専任職員・嘱託職員の方は毎月の手当として、臨時職員は時給の上乗せとして支給されます。金額に関しては先に発表されたベースアップ 1,000円と合わせて当該者の方の給与明細に明記され、臨時職員へは雇用契約書が送付されます。このように処遇が改善されたことは、団体交渉で多くの組合員が参加し交渉した結果と考えています。

元々この診療報酬によるベースアップ評価料の制度は、支給対象の職種が限定されているなどの問題が指摘されています。組合はこの制度の継続および更なる改善にむけ厚生労働省にも働きかけていきます。

夏季休暇について



マレーシアペナン島
に行って遺跡を見学
して学んできました



御岳山でケーブル
カーを使わず
に登って宿坊に
泊まりました

今季は全国的に平均気温が高く、記録的猛暑でまだまだ残暑が続きそうですが、皆さんは夏季休暇は取れていますか？

日々緊張の中、時間に追われ、忙しく働き、ストレスも高まりますが、まとまった休みを取り、ゆったりと好きなことをして心を落ち着かせることや、家族や友人との時間を共有する事は、身体的かつ精神的な健康を保つ上で非常に重要です。リフレッシュすることで、仕事に対する意欲やパフォーマンスを高められます。新たなエネルギーをチャージし、心身のバランスを整えていきたいですね。

労働組合加入届

※組合へは専任・非専任問わず、加入できます。組合への加入をご希望の方は、下記にご記入後、切り取り、慶應義塾労働組合四谷支部まで塾内便にてご送付ください。(組合紹介パンフを希望の方は、k-yotsuya@keio-union.or.jpにご連絡ください)。

フリガナ

記入日：20 年 月 日 職員番号：

職場名：

氏名

生年月日： 年 月 日 職員・看護師 (いずれかに○を)

メールアドレス



こちらからも
加入できます